

展覧会関連イベント Exhibition-related events

《アルゴリズム的な自然 小樽展-03》2024年 作家展



柴崎幸次氏 講演会「和紙を知る」

2027.1.10(日) | 13:30 開場 / 14:00~15:30

和紙をテーマに幅広く活動を行う柴崎氏から、素材研究についてお話を伺います。京都黒立芸術大学内に創設した和紙工房の活動の過去・現在・未来を語っていただきます。

開催場所	マザザクアートプラザ (美術館北側隣接ビル)4階会議室
予約	11月13日(金)より お電話(052-937-3737)にて承ります。
定員	60名(自由席)
参加費	無料 ただし本展鑑賞券(半券でも可)



Guided tour

柴崎幸次氏と当館学芸員によるガイドツアー

2026.11.14(土)・12.12(土)

2027.02.13(土)

10:30~11:30

制作の裏話や制作技法についてお伺いすると共に、展覧会の見どころをわかりやすく解説します。

予約	不要
定員	20名(先着順)
参加費	無料 ただし要当日鑑賞券

当館学芸員による

ガイドツアー 協力:クラヴン工芸アカデミー

2026.10.24(土)・11.28(土)・12.26(土)

2027.01.23(土)・02.27(土)

10:30~11:30

展覧会の見どころをわかりやすく解説します。ツアー最後には、安達正浩氏が製作したチェンバロの音色で出品作品《美しく青きドナウ》の図形楽譜をお楽しみいただけます。(演奏はツアー時間内に含みます。)

予約	不要
定員	20名(先着順)
参加費	無料 ただし要当日鑑賞券



※イメージ画像

本展鑑賞券をお求めの上、参加証を受け取り、10時25分までに美術館1階ホールでの創果(果実を持つ種)の前にお集まりください。

ナイトミュージアム

オンド・マルトノ / チャップマン・スティックライブ Technology Loves Muses

2026.12.19(土) | 17:45 受付開始 / 18:15 開演 / 19:15 終演予定

1928年フランス生まれのオンド・マルトノと1970年代アメリカ生まれのチャップマン・スティック。2つの電子楽器で構成されたデュオ「風神の翼」が本展に寄せて書き上げた新曲を含め、音楽性豊かな楽曲の数々を披露します。

開催場所	ヤマザキマザック美術館5階展示室
出演	風神の翼 市橋 若菜[オンド・マルトノ]、弓削 翔[チャップマン・スティック]
参加費	友の会会員2,000円(税込) 一般4,500円(税込) ※一般申込者には本展鑑賞券の当日券付
曲目	遠い道のり/ワグネル、木蘭に向かって/Cケラン 他 ※都合により変更となる場合があります。
お申し込み	11月27日(金)より美術館1F受付、もしくはお電話(052-937-3737)にて承ります。



※チャップマン・スティック

※オンド・マルトノ

ヤマザキマザック美術館 友の会 会員募集中 | 年会費10,000円

- ・会員証のご提示で1年観覧券フリー (ご本人様のみ)
- ・美術館主催イベントの優先入館内
- ・ご招待券3枚プレゼント
- ・「ヤマザキマザック美術館作品選」プレゼント(ご入会時)
- ・美術館1階カフェテリアにて「お茶菓子セット」サービス
- ・会員さまに提示で、岡崎市美術館、徳川美術館、豊田市美術館、豊田市博物館、豊田市市民館、吉川美術館、方尾島三郎記念館、横山美術館に招待料金を入館可能

ヤマザキマザック美術館
THE YAMAZAKI MAZAK MUSEUM OF ART
〒461-0004 愛知県名古屋市中区栄1-9-30 TEL: 052-937-3737 / FAX: 052-937-3789
https://www.mazak-art.com

地下鉄栄山線
(新栄町)駅下車
1番出口直結



和紙を知る



ILLUSION

柴崎幸次のあかり

2026.10.23(金) ▶ 2027.02.28(日)

(開館時間) 平日10:00~17:30(最終入館17:00) 土日祝10:00~17:00(最終入館16:30) (休館日) 月曜日(ただし11月23日、1月11日は開館)、11月24日、1月12日、年末年始(12月28日~1月4日) (入館料) 一般1,300円(10名以上1,100円) 小・中・高校生500円、小学生未満無料 ※各種障害者手帳(ミライID可)をご提示の方と同等者各名額1,100円 (生体) ヤマザキマザック美術館、中日新聞社(協力)株式会社カネミ・ミュージアム、クラヴン工芸アカデミー(後援) 愛知県教育委員会、岐阜県教育委員会、三重県教育委員会、名古屋市教育委員会、公益財団法人名古屋市文化振興事業団

ヤマザキマザック美術館
THE YAMAZAKI MAZAK MUSEUM OF ART

音声ガイド無料サービス

柴崎幸次《Rotating form I》2023年 作家展 撮影:三川邦雄 Choice

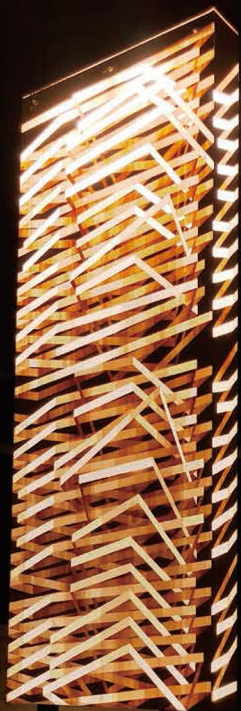
市バス・地下鉄でのおでかけが便利でお得です!

一日乗車券・24時間券を
利用してご来館の方は、入館料割引! 1,300円 ▶ 1,200円 500円 ▶ 450円

※「ドニエスコ」・「一日乗車券」・「24時間券」の利用範囲は、交通系ICカードをご確認ください。
※他の割引・サービスとの併用はできません。

ご利用開始後の施設内でのドニエスコカードの一日乗車券・24時間券を提示するだけで、名古屋市内の施設・飲食店等で割引等の特典が受けられます。
※詳細は施設内で配布されている特典ガイドブック「なごやナビ」をご覧ください。

名古屋市交通局 (営業:12-27)



ILLUSION

柴崎幸次のあかり

インテリア・アーティスト柴崎幸次(1964-)の代表作 Nightface series (ナイトフェイス・シリーズ)は、和紙を何層にも重ね貼りし、透過した光の陰影の差で不思議な立体感が現れるあかりです。明るい場所に置くと和紙に包まれた白い箱に見えますが、光を灯すと複雑な“だまし絵”のような立体感が現れ、より暗い環境になると錯視はさらにリアルに、迫真性が表現されます。

さかのぼること約40年前、柴崎が学生時代に制作したあかりは、10年ほど経つと表面の紙がボロボロと崩れ、一方で、美濃和紙だけがそのまま残っていました。この経験は、柴崎が時代を超えて使える本物の和紙に興味を持つことへと繋がっていきました。2007年には和紙工房を立ち上げ、以降は自らの手で漉いた和紙を作品に使用しています。

本展では、当館のオール・ヌーヴォー空間に柴崎のあかりが灯され、100年以上前のフランスの職人たちの手による家具を照らします。また、近年手掛けているタペストリー等の空間装飾作品や、エミール・ガレのデザイン装飾にインスパイアされて制作した新作のあかりも展示します。和紙を知り、本物の和紙の魅力を追い求めるインテリア・アーティスト柴崎幸次が創出するILLUSION(イリュージョン)の世界、そして、国を超えて、時代を超えて、手仕事から生み出される美や質感を、こころゆくまでおたのしみ下さい。

《Pale violet aquilegia (薄紫のアオナギ)》2026年

《Night Magnolia (夜木蓮)》2026年

和紙を知る

柴崎幸次

1964年京都市生まれ。愛知県立芸術大学デザイン専攻卒業。龍谷大学経営学研究科修了。1988-1991年(株)竹中工務店勤務。その後1999年までインテリアとメディアのデザイナー。現在、愛知県立芸術大学デザイン専攻教授。2004年「美濃和紙のあかりアート展」大賞、2006年「第46回日本クラフト展」読売新聞社賞等受賞多数。

これまでは幾何学的な錯視のデザインがほとんどでしたが、今回は尊敬するエミール・ガレの工芸装飾に現れている描画的表現へのオマージュとして制作を進めています。ガレが日本の文物や植物から影響を受けてきたことや、植物や昆虫など自然のモチーフからデザインを生み出す感性を受け取り、自分なりに想像しながらデザインに取り組んでいます。また、今回は新たに草木染めによる和紙をたくさん制作し、色彩を多用しています。和紙を重ねることにより、色の深みによる錯視が現れるように今も試行錯誤しています。

展覧会によせて 2026年8月 柴崎幸次